

# 報道資料

令和5年1月11日(水)

福祉医療部 医療政策局 地域医療連携課 担当:馬場・野坂  
電話:0742-27-8653(ダイヤルイン)内線:3110、3111

## 新型コロナウイルス感染症の院内感染事案（クラスター事案）の発生について （公益財団法人天理よろづ相談所病院第3報(最終報)）

公益財団法人天理よろづ相談所病院において、これまでに入院患者 37 名、職員8名 計 45 名の感染が判明しました。感染状況から、入院病棟A、入院病棟C、入院病棟D、入院病棟Eおよび入院病棟Fにおいて院内感染(クラスター)が発生したと考えられます。

これを受け、当該医療機関では病棟の職員及び入院患者に健康観察を行ってきましたが、健康観察期間が終了し、新たな感染者の発生は確認されていないことから、院内感染事案は終結し、本日(1月11日)から公益財団法人天理よろづ相談所病院はすべての病院機能を再開します。

感染拡大の原因は、感染者の早期発見および感染防御策の徹底が不十分であったことと推定しています。

当該医療機関では改めて職員の感染防御策の徹底（手指消毒、マスク着用、PPE（個人用防護具）着用）および職員・患者への健康管理の徹底を行うなどの再発防止策を講じたところです。

### 1 発生場所

公益財団法人天理よろづ相談所病院（所在地 天理市三島町200）

### 2 感染者の概要(合計 45 名)

- ・経緯:入院病棟A 12月16日に1例の感染を確認。濃厚接触者等の検査結果から11例の感染を確認。
- 入院病棟C 12月21日に1例の感染を確認。濃厚接触者等の検査結果から11例の感染を確認。
- 入院病棟D 12月21日に1例の感染を確認。濃厚接触者等の検査結果から5例の感染を確認。
- 入院病棟E 12月27日に1例の感染を確認。濃厚接触者等の検査結果から7例の感染を確認。
- 入院病棟F 12月31日に1例の感染を確認。濃厚接触者等の検査結果から6例の感染を確認。

・感染者内訳:入院患者 37 名、職員8名

20代4名、30代2名、40代2名、50代2名、60代9名、70代12名、80代12名、90代2名

	入院病棟A	入院病棟B	入院病棟C	入院病棟D	入院病棟E	入院病棟F
入院患者	11名	—	7名	6名	6名	7名
医師	—	—	1名	—	—	—
看護師	1名	—	3名	—	1名	—
介護福祉士	—	—	1名	—	—	—
看護助手	—	—	—	—	1名	—
合計	12名	—	12名	6名	8名	7名

※第2報(12月27日)以降、入院患者18名、職員2名の感染が判明しています。

### 3 県の対応

- ・入院患者の健康観察の徹底と発熱等患者発見時の早期検査実施を指示
- ・職員の日常生活を含めての感染対策の徹底を指示

#### 4 病院の対応(1月11日0時時点)

- ・関係箇所の消毒実施
- ・入院病棟Aの新規入院を休止(12月17日～1月10日)
- ・入院病棟Cの新規入院を休止(12月22日～1月10日)
- ・入院病棟Dの新規入院を休止(12月22日～1月5日)
- ・入院病棟Eの新規入院を休止(12月27日～1月10日)
- ・入院病棟Fの新規入院を休止(12月31日～1月10日)

感染症法第16条第2項による個人情報保護の観点から、個人情報については、特定されることのないよう、格段のご配慮をお願いします。また、関係者等への取材はご遠慮ください。